

□「船乗りになろう！」開催□

小樽水産高等学校で市内小・中学生向け説明会

北海道小樽水産高等学校艇庫内で、同校海洋漁業科主催の説明会「船乗りになろう！」が開かれ、北海道地方支部の執行部が講師を務めた。

参加したのは、小樽・札幌市内の中学生 19 人（うち女子 7 人）と保護者 14 人。

開会にあたり黄田直樹教頭先生から「本日お集まりいただいた皆さまには、説明会を通じて、少しでも船乗りに興味を抱き、進路・職業の選択に役立てていただきたい」とのあいさつが行われた。

講義に入ると、まず松本順一北海道地方支部長があいさつ。その後、執行部が

▽内航海運の概要

▽船員の仕事

▽船の種類・船内生活—について幅広く講義を行った。

続いて船員職業に関するDVDを鑑賞。小樽水産高等学校の村上武先生が

▽海事教育機関の紹介

▽海技免状の種類

▽同校の教育プログラム—などについて説明した。

最後に全体を通して質疑応答を行い、参加者と理解を深めた。

説明会終了後は、小型艇を使用した体験乗船が行われた。当日は天候に恵まれ、笑顔あふれる体験乗船となった。

全行程が終了すると、学校側から「昨年引き続き、説明会を無事に行うことができた。少しでも多くの生徒に船員を志してもらえるよう、次年度以降も協力をお願いしたい」と、感謝が伝えられた。

「海員だより」